

令和2年度

授 業 計 画 書

| 学科・学年 | 理学療法学科（夜間部） 4年 | 科目名 | 卒業研究 | 授業時期 | 後期 | 授業時数 | 240 |
|-------------------|---|------|-----------|--------------------------------|----|------|-----|
| 実務経験 | 全教員病院等で担当科目に関連した実務経験有り | 担当 | 安岡 武紀 他6名 | 授業方法 | 実習 | 単位数 | 8 |
| 到達目標 | 授業項目・内容欄に記述 | | | 評価方法 | | | |
| 授業概要 | 国家試験問題過去10年分を分野別に分け、問題を解きながら分からないことは、ノートにまとめ、理解を深めていくように進める。 | | | 卒業試験 100% (100点換算で60点以上で合格) | | | |
| 教科書等 | 国試の達人2020(運動解剖生理学編)、国試の達人2020(臨床医学編)、国試の達人2020(理学療法編)、履修している教科書、文献全般資料(国家試験過去問等) | 使用器材 | パソコン等 | | | | |
| 日付 | 授 業 項 目 ・ 内 容 | | | 実 施 結 果 | | | |
| 9月28日～ 10月2日 | 教育の到達目標:過去に実施された国家試験問題を分野別で理解することで理学療法士として必要な知識・技術を理解することができる。 卒業研究(運動学・解剖学・生理学分野)1章～11章 実務教員:河元 岩男 | | | | | | |
| 10月5日～ 10月9日 | 教育の到達目標:過去に実施された国家試験問題を分野別で理解することで理学療法士として必要な知識・技術を理解することができる。 卒業研究(運動学・解剖学・生理学分野)12章～20章 実務教員:安岡 武紀 | | | | | | |
| 10月12日～ 10月16日 | 教育の到達目標:過去に実施された国家試験問題を分野別で理解することで理学療法士として必要な知識・技術を理解することができる。 卒業研究(臨床医学分野)1章～4章 実務教員:安岡 武紀 | | | | | | |
| 10月19日～ 10月23日 | 教育の到達目標:過去に実施された国家試験問題を分野別で理解することで理学療法士として必要な知識・技術を理解することができる。 卒業研究(臨床医学分野)5章～8章 実務教員:小倉 信作 | | | | | | |
| 10月27日～ 10月30日 | 教育の到達目標:過去に実施された国家試験問題を分野別で理解することで理学療法士として必要な知識・技術を理解することができる。 卒業研究(理学療法学分野)1章～6章 実務教員:西山 栄一 | | | | | | |
| 11月2日～ 11月6日 | 教育の到達目標:過去に実施された国家試験問題を分野別で理解することで理学療法士として必要な知識・技術を理解することができる。 卒業研究(理学療法学分野)7章～10章 実務教員:松本 和代 | | | | | | |
| 11月9日～ 11月13日 | 教育の到達目標:過去に実施された国家試験問題を分野別で理解することで理学療法士として必要な知識・技術を理解することができる。 卒業研究(理学療法学分野)11章～付録(p81) 実務教員:山本 裕晃 | | | | | | |
| 11月16日～ 11月27日 | 教育の到達目標:過去に実施された国家試験問題を分野別テスト形式で理解することで理学療法士として必要な知識・技術を理解することができる。 卒業研究(運動解剖生理1～11章テスト形式) 実務教員:河元 岩男 | | | | | | |
| 11月30日～ 12月10日 | 教育の到達目標:過去に実施された国家試験問題を分野別テスト形式で理解することで理学療法士として必要な知識・技術を理解することができる。 卒業研究(運動解剖生理12～20章テスト形式) 実務教員:安岡 武紀 | | | | | | |
| 12月11日 | 運動解剖生理卒業試験 実務教員:安岡 武紀 | | | | | | |
| 12月14日～ 12月18日 | 教育の到達目標:過去に実施された国家試験問題を分野別テスト形式で理解することで理学療法士として必要な知識・技術を理解することができる。 卒業研究(臨床医学1～4章テスト形式) 実務教員:柴田 和生 | | | | | | |

| | | |
|-------------------|--|--|
| 12月21日～ 12月24日 | 教育の到達目標: 過去に実施された国家試験問題を分野別テスト形式で理解することで理学療法士として必要な知識・技術を理解することができる。 卒業研究(臨床医学5～8章テスト形式) 実務教員:小倉 信作 | |
| 12月25日 | 臨床医学卒業試験 実務教員:柴田 和生・安岡 武紀 | |
| 1月4日～ 1月8日 | 教育の到達目標: 過去に実施された国家試験問題を分野別で理解することで理学療法士として必要な知識・技術を理解することができる。 卒業研究(理学療法学分野)1章～6章 実務教員:西山 栄一 | |
| 1月12日～ 1月15日 | 教育の到達目標: 過去に実施された国家試験問題を分野別で理解することで理学療法士として必要な知識・技術を理解することができる。 卒業研究(理学療法学分野)7章～10章 実務教員:松本 和代 | |
| 1月18日～ 1月21日 | 教育の到達目標: 過去に実施された国家試験問題を分野別で理解することで理学療法士として必要な知識・技術を理解することができる。 卒業研究(理学療法学分野)11章～付録(p81) 実務教員:山本 裕晃 | |
| 1月22日 | 理学療法学卒業試験 実務教員:安岡 武紀・柴田 和生 | |
| 1月25日～ 1月29日 | 教育の到達目標: 過去に実施された国家試験問題を分野別で理解することで理学療法士として必要な知識・技術を理解することができる。 卒業研究(実地問題) 実務教員:河元 岩男 | |
| 授業外 学習指示等 | 分からない語句や専門用語など自分で分野別にノートにまとめながら理解をすること。 | |